第89回平和憲法を守る　神奈川県民集会
第28回「かながわ平和憲法を守る会」総会

平和憲法の出番だ！「台湾有事」と横須賀の原子力空母問題

岸田政権は、国会・国民への説明もないまま違憲の「敵基地攻撃能力保有」を閣議決定だけで強行し、軍事費は、防衛戦略大転換による倍増（５年間で43兆円）、武器輸出の解禁、「台湾有事」を煽り、平和憲法を無視して「戦争ができる国・戦争をする国」へと変えようとしています。とりわけ神奈川では、原子力空母の交代、母港化の継続や厚木基地の爆音だけでなく、新たに横浜ノースドックに米軍新部隊の常駐、PFOS汚染、逗子海岸米兵連続傷害事件など、基地を巡る問題は噴出し、神奈川から戦争が始まろうとしています。本会代表委員の呉東弁護士が、「台湾有事」の欺瞞、横須賀の原子力空母母港化について問題提起します。基地のいらない神奈川・日本、平和憲法を守るために私たちができることを共に考えていきたいと思います。多くの皆さまの参加を呼びかけます。*また、「かながわ平和憲法を守る会」の第28回総会を行い、今後の活動を検討します。会員の方はもちろん、友好団体や会員でない方からも会の活動に対するご意見をいただきたいと思っております。ぜひ、ご参加ください。*

日　時　５月１９日(日)**14:00～**(開場１３：３０)

場　所　県民サポートセンター７１１

（ＪＲ横浜駅西口より　徒歩５分）

講　師　呉東 正彦(原子力空母の横須賀母港問題を考える市民の会共同代表・本会代表委員)

※資料代・会場費 500円 開催協力券(300円)で参加できます。

主催　かながわ平和憲法を守る会

代表委員　呉東　正彦（弁護士・原子力空母の横須賀母港問題を考える市民の会共同代表）
大波　修二(大和市議会議員・第五次厚木基地爆音訴訟原告団長)

連絡先　横浜市神奈川区鶴屋町２－２４－２　かながわ県民活動サポートセンター内２３８
問い合わせ　ＴＥＬ　０９０－１１０５６９８０　e-kaihou@ezweb.ne.jp　e-kaihou@nifty.com
０９０－２５４２－０４１３　吉田　akira-yo.manabu@docomo.ne.jp

緊急事態宣言などにより、会場が使用禁止になる場合は、中止となります。